

ベトレヘムの園病院 バランスト・スコアカード(BSC:中長期事業計画に係る数値目標)
(令和3年度～令和5年度)

【2022.4 作成】

ミッション		創立者ヨゼフ・フロジャク神父の遺志を引継ぎ、キリストの愛の精神に従って病める人びとのため、あたたかい医療を誠実に行う。							
ビジョン		人生最期の時を自宅で過ごすような「穏やかな時間」と「温かいケア」を提供できる病院になる。							
戦略		人材を「質」と「数」の両面で充実させる施策を進めることによって、業務の効率化と医療の質改善を実現し、患者ひいては地域における信頼度・満足度を向上させる。「ベトレヘム品質」のサービス提供を通じて、当院の療養病院としての存在意義を増大させ、経営を安定させる利益の確保に繋げていく。							
SDGs グローバル指標	区分	戦略マップ (4つの視点の連鎖関係)	目標	主な成果	業績評価の指標	令和3年度 実績	令和4年度 目標	令和5年度 目標	アクションプラン (改善活動の計画)
	財務の 視点	経営の安定化 ↑ 利益の増大	安定的な利益の維持 収益とのバランスを意識した投資	適正な利益の確保 効率的な設備投資の実践	当期利益率 (収入に対する純利益率) 総資本利益率(ROA) (設備投資の利益貢献度合)	-2.0% (赤字決算) -1.4% (赤字決算)	0.5%	1.0%	
       	患者の 視点	社会福祉法人の療養型病院が果たすべき使命の実践 ↑ 患者満足度の向上 ↑ 地域信頼度の向上	社会福祉法人の療養型病院として、無料低額診療の実績を増やす 地域信頼度の向上 患者満足度の向上	無料低額診療の実績をさらに増進させる 就労訓練事業所としての認知 無料健康相談の常時実施 地域における公益的な取組の実績拡充 患者満足度の充実 ACPによる理想の看取りの実現	無料低額事業比率 (国+都基準の合計) ワークサポートの年延べ回数 健康相談来訪人数 地域における公益的な取組の累計テーマ数 患者アンケート結果 (満足・やや満足の合計) 多職種によるACPの実践例と退院患者(死亡)への実施割合	18.8% 9回 22名 6テーマ 約90% 68例 (96%)	22% 40回 40名 7テーマ 90% 75例 (95%)	22% 50回 50名 8テーマ 90% 75例 (95%)	社会福祉法人立の施設の使命として、無料低額診療対象の患者をこれまで以上に積極的に受入れる コロナ禍故に支援の必要な人に寄り添う努力を続ける 多職種協働によるサポート体制を常に維持 安定した取組を可能にする人員を配置し、常に新しい視点を持ってテーマを立案する 患者アンケートを活用し、外来・入院患者のニーズへ具体的な対応で応える ACPの実践により終末期医療の質と満足度を向上させていく
    	内部 プロセスの 視点	医療の質改善を拡大 ↑ ICT推進による業務効率化 ↑ 在宅医療の推進 ↑ 地域の事業者との連携強化 ↑ 環境負荷軽減への積極的対応	医療の質改善を拡大 ICT推進による業務効率向上 在宅医療対応の推進 地域共生社会に向けての連携強化 環境負荷の軽減	QI(クオリティー・インデックス)による質改善の実績拡充 委員会議事録の電子化推進 共有フォルダ・ファイルの活用 地域ニーズを満たす在宅医療の提供 地域に根差した病院としての安定的な位置づけの確保 再生エネルギー利用を通じたCO2排出量の削減 廃棄物排出量の段階的削減	QIの改善数(前年度対比) 委員会における電子化(ペーパーレス化)比率 多部門が共有する電子ファイルの登録件数 在宅医療分野のサービス提供患者数 医療・介護施設・居宅事業所への訪問・連携件数 再エネの利用のうち、自家発電電力量の割合 感染性廃棄物の排出量削減率(前年度対比) 食材廃棄物の排出量削減率(前年度対比)	3項目 10% 52件 未実施 30件 未実施 5%増 10%減	3項目 30% 60件 5名 40件 30% 3%減 10%減	3項目 50% 70件 10名 40件 30% 3%減 10%減	私たちの質改善の取組を「見える化」させ、質向上の達成をモチベーション向上に繋げる 委員会資料を始め各部門で管理する情報・データ類の電子ベースでの共有を進め、情報分析の効率化と精度向上を図る 地域のニーズを捉えた上で、小さく始める在宅医療サービスを一步一步進めていく 地域の医療・介護施設との連携を強化し、地域における信頼と知名度向上させる 再生可能エネルギーの活用による環境負荷軽減とBCP対応能力の強化を両立させる 医療廃棄物から食材まで、幅広く廃棄物削減に向けた取り組みを進める
   	学習と成長 の視点	女性の力の活用 ↑ 組織風土の活性化 ↑ 当事者意識の醸成 ↑ 働き方改革の促進	組織運営に携わる人材の育成と外部発信 組織風土の活性化 働き方改革の促進	女性の力の活用 組織運営に関わる管理者層を内部で育成する ボトムアップによる業務改善実績の増加 多様な雇用形態の創出	リーダー以上の役職者の女性の占める割合 ベトレヘム リーダー養成プログラム(BLP)の修了者数 プロジェクト会議からの提案(実践)事例数 勤務条件改善の新規実現案件数	71% 6名 2件 1件	70% 10名 3件 1件	70% 10名 3件 1件	職種・部門によって偏りのない、バランスの取れた女性へのエンパワーメント(権限移譲)を推進 積極的なアウトプットにより実践力を身に付け、次代の組織運営を担う人材を育成する 現場からの積極的な提案と実践により、業務改善や組織風土の活性化を進めていく組織への成長を目指す スタッフの意欲を高める働きやすい勤務環境の整備を一つひとつ実現させていく